



# 議会だより

令和8年

2月

1日号

おおたわら市

“題字は大豆生田 春美 副議長”

No. 224



笠石神社の梅

「議会だより」は市議会ホームページでも閲覧できます。



「議会だより」は市議会ホームページでも閲覧できます。  
右の二次元コードからご覧ください。

また、議会だよりの内容を音声で聞くことができる『音訳  
(デイジー)版議会だより』をご希望の方は、  
福祉課(0287-23-8921)へお問い合わせください。



令和7年 第5回

市議会定例会

令和7年第5回市議会定例会は、去る12月5日から19日までの15日間を会期として開かれました。

初日には、正副議長選挙等、各常任委員会及び議会運営委員会の委員の選任並びに正副委員長の互選が行われました（議会人事構成については議会だより1月1日号に掲載）。

本定例会に提出された案件は、報告案件3件、人事案件1件、条例案件8件、協議案件1件、指定管理者の指定案件6件、その他案件1件、補正予算案件2件の計22件について審議を行いました。

主な議案として、大田原市公共施設等における放置自動車の処理に関する条例の制定や、補正予算については企業版ふるさと納税寄附金を活用した大学等支援事業補助金などに

ついて補正措置を講じるものであり、補正額は10億4962万円の増額となり、歳入歳出予算の総額はそれぞれ364億6348万円となりました。

最終日の本会議では、追加議案第2号として、令和7年度大田原市一般会計補正予算（第5号）が提出され、物価高騰対策ぐらし応援商品券の配布等のため、8億9261万円の増額となり、歳入歳出予算の総額はそれぞれ373億5609万円となりました。また、議員案第4号として、大田原市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正についても審議し、議案は全て原案のとおり可決されました。

議案の詳細及び一般質問の内容については下記以降をご覧ください。

令和7年 第5回大田原市議会定例会 審議された議案等と結果

議案番号	議案件名	結果
選挙第1号	議長の選挙について	君島 孝明
選挙第2号	副議長の選挙について	大豆生田 春美
選挙第3号	那須地区広域行政事務組合議会議員の選挙について	君島 孝明 菊池 久光 大豆生田 春美
選挙第4号	那須地区消防組合議会議員の選挙について	君島 孝明 大豆生田 春美 滝田 一郎
報告第13号	市長の専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定について）	報告受理
報告第14号	市長の専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定について）	報告受理
報告第15号	市長の専決処分事項の報告について（大田原市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び大田原市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について）	報告受理
議案第70号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	推薦することに異議なし （全会一致）
議案第71号	大田原市公共施設等における放置自動車の処理に関する条例の制定について	原案可決 （賛成多数）

議案番号	議案件名	結果
議案第72号	大田原市公共施設等における放置自転車等の処理に関する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第73号	大田原市職員等の旅費に関する条例の制定について(全部改正)	原案可決 (全会一致)
議案第74号	市長等の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第75号	公益的法人等への大田原市職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第76号	大田原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び大田原市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第77号	大田原市学校跡地運動場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第78号	大田原地域職業訓練センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第79号	栃木県市町村総合事務組合規約の変更に伴う協議について	原案可決 (全会一致)
議案第80号	大田原市道の駅那須与一の郷の指定管理者の指定について	原案可決 (賛成多数)
議案第81号	大田原市水遊園直売所の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第82号	大田原市ポッポ農園の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第83号	大田原市郷土資料館くらしの館及び大田原市黒羽ふるさと物産センターの指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第84号	大田原市湯津上温泉やすらぎの湯及び大田原市総合交流ターミナルセンター黒羽温泉五峰の湯の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第85号	那須野が原ハーモニーホールの指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第86号	権利の放棄について	原案可決 (全会一致)
議案第87号	令和7年度大田原市一般会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)
議案第88号	令和7年度大田原市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
追加議案第2号	令和7年度大田原市一般会計補正予算(第5号)	原案可決 (全会一致)
議員案第4号	大田原市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)

## 市議会ではインターネットによる生中継をしております

### ●アクセス方法

ご自宅等のパソコンから生中継をご覧いただく際は、**大田原市議会**のホームページから「**議会中継**」のページへお進みください。また、タブレット端末及びスマートフォンからも視聴できます。

なお、本会議の録画映像も市議会ホームページにて配信しております。

大田原市議会ホームページ： <https://www.city.ohawara.tochigi.jp/gikai/>

お問合せ先 大田原市議会事務局 ☎0287-23-8714



議会中継ページ  
二次元コード



令和7年 第5回大田原市議会定例会における表決状況一覧

議案	齋藤藤男	伊賀純	前田則隆	深澤正夫	内藤幹夫	北原裕子	藤田善幸	津守那音	岡野忠	大塚正義	秋山幸子	前野良三	小野寺尚武	大豆生田春美	中川雅之	櫻井潤一郎	高瀬重嗣	滝田一郎	菊池久光	君島孝明	引地達雄
議案第70号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
議案第71号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
議案第72号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
議案第73号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
議案第74号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
議案第75号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
議案第76号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
議案第77号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
議案第78号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
議案第79号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
議案第80号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
議案第81号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
議案第82号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
議案第83号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
議案第84号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
議案第85号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
議案第86号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
議案第87号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
議案第88号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
追加議案第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
議員案第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○

○:賛成 ×:反対 欠:欠席 ※君島孝明議長は採決に原則加わりません

# 一般質問 市政を問う

## 一般質問とは

定例会において、議員が市民の代表として、行政全般にわたり市の考え方や施策の進捗状況及び将来における政策方針等を質すことです。また、議員は市長等の答弁を受け、疑問を質すことはもとより、市民の立場に立った事務事業の改善や政策提言をする議員の重要な権限です。

(次ページ以降の質問及び答弁に関する記事は、質問した議員が自ら原稿をおこし、広報広聴委員会が校正して掲載しています。なお、原稿提出があった方のみ掲載しております。)

※顔写真横の二次元コードから、質問動画を閲覧できます。

### 質問通告者と質問事項

※太字が掲載されている項目

順番	質問者	質問事項	順番	質問者	質問事項
1	滝田 一郎	①令和8年度予算編成における重点事業について ②小学校及び中学校入学準備補助金について ③地域の実情に即した敬老会事業費補助金の運用について ④市民の命を守るがん検診の先進自治体を目指す取組について	7	齋藤 藤男	①大田原まちづくりカンパニーについて ②相馬市政の4年間について
2	秋山 幸子	①子宮頸がんワクチン接種について ②小中学校体育館のエアコン設置について ③学校給食費無償化と地場産有機食材の利用について	8	藤田 善幸	①令和6年3月に設定した第3期大田原市未来創造戦略の進捗状況について ②旧ミール跡地購入について
3	大豆生田 春美	①小中学校体育館への空調整備について ②消防団員確保について ③障がい者支援について	9	津守 那音	①人口減少時代のスマートシュリンクによる「賢く暮らせる安心のまちづくり」について ②生成AIで切り拓く、持続可能な行政運営の未来について ③市民と共に創る美原公園の新たな未来について
4	伊賀 純	①市長の政治姿勢について ②市役所の窓口開設時間の短縮について ③様々な困難を抱える子どもや、その家庭の支援強化について ④「市民の命を守る」取組について	10	小野寺 尚武	①相馬市長・再選出馬について ②財政運営について ③道路行政について
5	内藤 幹夫	①空き家対策の推進について ②誰一人取り残さないAI教育の推進について	11	前田 則隆	①大規模地震発生時における人命被害ゼロを目指した「事前対策」の抜本的強化について ②障害者差別解消法の推進と共生社会の実現に向けた取組について
6	北原 裕子	①歴史的遺産、龍城公園(お城山)の整備について ②古代から那須地域の要衝となっている本市の文書館の設置について ③包括的性教育について	12	中川 雅之	①大型店の撤退・閉店に伴う行政対応について ②本市財産取得及び処分・有効活用について ③本市基幹産業である「農業の振興」について
			13	深澤 正夫	①本市の道路行政について ②スクールバスの導入について

市民の命を守るがん検診の先進自治体を目指す取組について



滝田 一郎 議員



**質問**…令和6年度栃木県がん検診実施状況報告書によれば、本市の令和5年度検診率市町順位は、胃がん11位、大腸がん7位、肺がん9位ですが、本市のがん検診の取組について伺います。

**答弁**…国が推奨する胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診のほか、市独自に胃がんハイリスク検診、前立腺がん検診を実施し

ています。さらに、胃がん検診や乳がん検診、子宮頸がん検診の対象年齢を拡大し、また検診を毎年受診できるようにすることで、より充実した内容にしています。がん検診の自己負担額は近隣市町から見て比較的受診しやすい額となっています。

**質問**…がん検診率県内1位を目指す考えについて伺います。

**答弁**…市におけるがん検診受診

率向上は、がんの早期発見、早期治療を進め、市民の健康寿命を伸ばす上で重要な課題であると認識しています。引き続き、対象者への個別通知や市ホームページ、よいちメールで周知することで受診率向上を目指しますが、受診率が低い働き盛りの世代に対しては、職域との連携を図ることでアプローチを強化していきます。

一般質問



秋山 幸子 議員



小中学校体育館のエアコン設置について

**質問**…耐え難い猛暑の夏、体育館を利用する子供たちにとって、エアコン設置は急務です。小中学校の体育館にエアコンの設置ができないか伺います。

**答弁**…今年度に入り既存施設で効果を発揮できる機器の選定に向け、検証を行ってきました。これまでの検証結果を踏まえ、機種については設置式のものでほぼ絞り込むことができました

が、現在、設置工法や費用、交付金等の国の財政支援などを精査しているところです。本市としては、空調整備に特化した空調設備整備臨時特例交付金の活用を見据えながら、令和8年度に設計業務に着手し、その結果をもって可能な限り早期に設置工事へとつなげ、おおむね着工後4年間で設置完了できるように準備を進めたいと考えています。

**質問**…児童生徒が使用する全ての学校体育館を網羅できるか伺います。

**答弁**…基本的には全ての小中学校を見据えて、今後進めているかと考えているところですが、指定避難所となっていない体育館を、どの段階で設置するかというのも含めて、今後検討していきます。

市長の政治姿勢について



伊賀 純 議員



一般質問



大豆生田 春美 議員



障がい者支援について

**質問**.. ヘルプシールを作成配布する考えはあるか伺います。

**答弁**.. ヘルプシールは、ヘルプマークの片面や手帳などに貼ることにより、周囲の方に理解してほしいことや配慮をお願いしたいことなどをスムーズに伝えることができ、様々な場面で周囲から支援を受けやすくすることを目的としています。県内14市では、宇都宮市、佐野市で作

成し配布しています。宇都宮市のヘルプシールは、障がい名や理解してもらいたいことを自由に記入できるものなど全27種類あり、配布対象は障害者手帳所持者、難病患者、障害福祉サービス受給者、その他ヘルプシールを必要とする方です。本市において、他市の事例や配布方法等を参考にし、大田原市地域自立支援協議会の当事者部会等

**質問**.. キヤノンメディカルの本部機能の一部移転で、法人税など、どのぐらい歳入に影響があると予測されるのか伺います。  
**答弁**.. 令和6年度決算におけるキヤノンメディカルの法人市民税及び従業員の個人市民税の割合は、調定額合計の約7%ですが、具体的な影響を現時点で明確にすることは難しい状況です。  
**質問**.. 歳入減少が予測される中、

の意見も取り入れながら、障がいを持つなど、配慮を必要とする方が安心して暮らせるよう、導入について前向きに検討します。

**質問**.. 相馬市長の市政運営について、市民の実感としての受け止めは、未来への夢、将来像、希望、期待の部分は厳しい声ばかりでした。相馬市長は市民が何を求めているとお考えなのか、ご自身への期待をどう客観視をされているのか伺います。  
**答弁**.. よりよく発展させ、活気ある大田原市をつくってほしいという願いがあることは存じているが今は耐えどき、耐える時期であり、新たな施設整備は考えていません。

成し配布しています。宇都宮市のヘルプシールは、障がい名や理解してもらいたいことを自由に記入できるものなど全27種類あり、配布対象は障害者手帳所持者、難病患者、障害福祉サービス受給者、その他ヘルプシールを必要とする方です。本市において、他市の事例や配布方法等を参考にし、大田原市地域自立支援協議会の当事者部会等

希望、期待の部分は厳しい声ばかりでした。相馬市長は市民が何を求めているとお考えなのか、ご自身への期待をどう客観視をされているのか伺います。  
**答弁**.. よりよく発展させ、活気ある大田原市をつくってほしいという願いがあることは存じているが今は耐えどき、耐える時期であり、新たな施設整備は考えていません。

希望、期待の部分は厳しい声ばかりでした。相馬市長は市民が何を求めているとお考えなのか、ご自身への期待をどう客観視をされているのか伺います。  
**答弁**.. よりよく発展させ、活気ある大田原市をつくってほしいという願いがあることは存じているが今は耐えどき、耐える時期であり、新たな施設整備は考えていません。

空き家対策の推進  
について



内藤 幹夫 議員



**質問**…管理不全空家の認定基準策定のスケジュールについて伺います。

**答弁**…今年度、栃木県が立ち上げた管理不全空家の認定基準策定ワーキンググループに参加し、来年度の策定を目標に事務を進めています。

**質問**…本市の空き家等の実態について伺います。

**答弁**…平成26年度に実施した実

態調査を基に台帳を整備し、随時更新し把握に努めています。

令和7年11月時点で空き家の件数は931件、そのうち管理されていない空き家が149件、特定空家になっているものは0件です。

**質問**…北海道小樽市では住宅除却補助制度を導入し、補助率3分の1、上限30万円、年間予算300万円で運用し、不要と

なった空き家の減少に成果を上げていますが、本市の空き家除却等に対する費用補助制度の導入について伺います。

**答弁**…空き家バンクを利用して空き家を購入した方に対し、改修にかかる費用の補助、子育て世代が空き家を賃借した場合の家賃補助、市が認定した特定空家に対する解体費用の補助を設けています。

一般質問



北原 裕子 議員



歴史的遺産、龍城公園  
(お城山)の整備について

**質問**…歴史的・文化的価値のある大田原城跡の公園をどのようなビジョンを持って維持管理しているのか伺います。

**答弁**…龍城公園は、市指定史跡大田原城跡として本市の歴史を象徴する貴重な文化財であり、市民の皆様が親しまれている重要な観光文化資源と認識しています。史跡に指定されていることから、文化財としての保存を

最優先とし、歴史的な価値を損なうことのないよう維持管理を行ってまいります。

**質問**…公園の象徴である桜、土塁の保全について伺います。

**答弁**…桜については、全体的に老木化が進んでおり、倒木や落枝のおそれがある桜については剪定や伐採を実施し、公園利用者が安全に利用できるよう維持管理を行っています。また、後

継となる桜の育成にも努めています。土塁の保全については、定期的な草刈りを実施しています。また、職員の目視による定期的な点検や、台風、豪雨、地震などの際には臨時の点検を実施しており、土塁の形状に変化が確認された際には、関係機関の意見を踏まえ必要な補修を実施しています。

# 相馬市政の4年間について

## 一般質問



藤田 善幸 議員



齋藤 藤男 議員



# 令和6年3月に設定した第3期大田原市未来創造戦略の進捗状況について

**質問** 相馬市長は前市政から大田原市政をどう変えたかったのか、またどう変わったのか伺います。

**答弁** 財政調整基金のマイナスを止めてプラスにもっていったことが大きく変わったことです。

**質問** 相馬市長はサービスの低下は起こさずに、財政調整基金を積み増すことで継続していけることが最大の注力部分である

と、そして、今は我慢の時期だとおっしゃいました。一体これは誰のために政治をやっているのですかと思ったりします。大田原市には優秀な職員たちがいてその意欲と能力を結集した組織力を発揮させてあげることができないのであれば、今期で勇退されて、市長のおめがねにかなう気力と体力とやる気に満ちた方にバトンをお渡しになられたほうがよろしいのではないかと思います。市長の考えを伺います。

**答弁** この財政調整基金を何とか守っていくために、これから人口減少社会の中で、税収が増えるとも思っていますので、どのぐらい市民サービスを維持しながら、いつまでできるのだということを重要視していきたいと思っております。

**質問** 安定した雇用を創出するための、本市の主となる起業支援を伺います。

**答弁** 創業に対する主な支援として、創業支援資金の信用保証料の全額補助及び利子補給、空き店舗情報の提供並びに空き店舗を活用した創業に対する支援として、起業再出発支援事業補助金があります。

**質問** 創業支援だけでなく、経営維持や経営改善のための研修費や休業補償を負担する考えがあるか伺います。

**答弁** 起業後の継続的に学べる場として商工会議所、商工会、栃木県よろず支援拠点が連携して、金融機関、民間専門家と協力した各種セミナーを共同で開催しています。研修費補助については、現時点では金銭的な市の補助は考えていません。

**質問** 市民の皆様も楽に、職員も楽に、そのためにワンストップで書かない、待たない窓口を導入するために、大田原市の窓口利用体験調査を実施する考えがあるか伺います。

**答弁** BPR(※)についても動き出していますので、来年度は体験調査を実施し、窓口の時間短縮につながればと考えています。

※12 ページに用語の解説があります。

財政運営について



小野寺 尚武 議員



一般質問



津守 那音 議員



人口減少時代のスマート  
シユリンクによる「賢く  
暮らせる安心のまちづくり  
について」

**質問**… 予算編成方針について、令和7年度と令和8年度で大きく違った点を伺います。

**答弁**… 令和8年度の予算編成の基本方針については、限られた財源を最大限に有効活用するため、おおたわら国造りプランに掲げた重点施策等に優先的に予算措置を講じるとともに、選択と集中によるメリハリの効いた予算編成に取り組むとしたこと

ろです。昨年度の予算編成方針との大きな相違点はありませんが、基本的事項において、新規事業を計上する際にはスクラツプ・アンド・ビルドをより推進するため、新たに新規事業要求調書の提出を求めるとして、予算査定において新規事業の必要性や財源の検討状況を確認し、予算化の要否を判断することとしました。また、歳出に関する

事項においては、旅費に関して新たに追加し、各種資料等がホームページ、メール等で入手可能な、県外で行われる関係団体の総会等への参加旅費は原則認めないこととし、先進地への視察についても、事前の情報収集や調査研究を行った上で、なお視察をしなければ事業導入の検討ができないものに限ることとしました。

**質問**… スマートシユリンクの基本的な認識と方針について伺います。

**答弁**… スマートシユリンクとは、人口が減少しても一人ひとりの生活の質を維持、向上させる考え方で、今後も人口、生産年齢人口の減少が進むことを受け止めた上で、人口規模が縮小しても経済成長し、社会を機能させる適応策を講じていくことです。

本市でも、大田原市未来創造戦略で、地域コミュニケーション機能の維持、空き家や遊休施設の有効活用、デジタルを活用した効率化の取組など、人口減少を前提とした各種施策を戦略に位置づけ、持続可能なまちづくりを進めており、スマートシユリンクの考え方も含まれた戦略となつていきます。

伺います。

**答弁**… 急激な児童生徒数の減少を踏まえ、計画的に教育環境の整備を推進します。学校再編を円滑に進めるため、市内小中学校の児童生徒、保護者及び未就学児の保護者、全自治会長を対象にアンケート調査を実施しました。まずは教育委員会で十分に議論を重ねていきます。

大規模地震発生時における  
人命被害ゼロを目指す  
「事前対策」の抜本的強化  
について



前田 則隆 議員



一般質問



中川 雅之 議員



本市財産取得及び  
処分・有効活用について

**質問**… 現行の市の公共施設及び各家庭における家具等転倒防止の課題認識について伺います。

**答弁**… 公共施設については施設の職場巡視というものを実施し、今年度は、本庁舎と学校、保育園合わせて31か所を実施する予定でです。

**質問**… 今後の対策に向けて本市全体の実施率を調査し、対策を行っていない世帯への防災意識

や実態、行わない理由などを含めた調査を行う必要があると考えますが、市の見解を伺います。

**答弁**… 全世帯へのアンケートというのとはなかなか難しいのかなと思います。早急に庁内の家庭を持っている職員を対象に行っていきます。

**質問**… 家具転倒防止器具取付支援事業は、生命保護、2次被害の火災発生予防、災害廃棄物の

軽減など、有効な施策と考えますが、本市の導入意向について伺います。

**答弁**… 補助制度を導入するということとは今のところは考えていませんが、まず本市の実態調査を行い、他の自治体の動向を注視しながら調査研究をしていきます。

**質問**… 旧那須庁舎、旧県北健康福祉センター、旧土木事務所跡地の有効活用について伺います。

**答弁**… 県有施設跡地の有効活用については、本市保有資産の利活用において検討課題の一つであり、昨年度は民間事業者によるサウンディング調査を実施するとともに、庁内に調査研究グループを設置し調査研究を進めてきました。旧那須庁舎の利用

計画については、具体的な計画には至っていませんので、当面は更地でのイベント等の臨時駐車場や資材置き場、仮設事務所など、民間事業者への貸付等を行います。旧県北健康福祉センター跡地については、都市計画道路西那須野線の拡幅計画による道路の区域が確定した後に、民間活用を促進するため、公売を進めたいと考えています。そ

れまでの期間については、貸付等を行います。旧土木事務所跡地については、住宅用地等の利用が見込める閑静な地域で、民間活用を促進するため、12月1日付で公売の公告を行いました。今後は年内（令和7年）に現地説明会を実施し、令和8年1月に入札参加者を募り、2月には入札を実施できるよう準備を進めていきます。

# 令和8年3月 定例会開催のお知らせ

… 会期(予定) …

**2月24日(火)～3月13日(金)**

※一般質問内容など詳細につきましては後日、  
議会ホームページで公開いたします。

市議会HPはこちらから▶



## 請願・陳情はこんな方法で

- 請願(陳情)書は、議会事務局へ持参してください。
- 内容は簡単な趣旨、理由、提出日、請願(陳情)者の住所及び氏名を記載し捺印して提出してください。
- 用紙のサイズはA4版でお願いいたします。
- 道路や水路等の場合は地図の写しや略図を添付してください。

### 〈 請願(陳情)書の書式例 〉

《表紙》

《内容》

○○○に関する 請願(陳情)	1. 請願(陳情)の趣旨 2. 請願(陳情)の理由 <small>令和○年○月○日</small>
紹介議員名 (陳情は不要)	請願(陳情)者 住所 氏名 大田原市議会議長あて

## 一般質問における用語の解説

9 ページ、藤田善幸議員の一般質問における用語を解説します。

※ B P R (ビーピーアール)

Business Process Re-engineering (ビジネスプロセス・リエンジニアリング)の略称で、既存の業務構造や組織構造、業務フローなどを抜本的に見直し、組織全体を最適化する観点から再構築することをいいます。

## 本市の道路行政について



深澤 正夫 議員



**質問**…市道狭原石田線の一部未整備地区の事業について伺います。

**答弁**…一部未整備となつています市道狭原12号線から市道鹿畑小船渡線までの湯津上工区1.0キロメートル、こちらについては1.0キロメートルのうち用地取得が完了した区間の、土盛りや通行の支障となつていた電柱の移設を行い、車両の擦れ

違いができる状態となつていきます。また、残りの未買収となつている区間、こちらについては令和元年当時、用地の協力が得られなかったことから事業を一時休止していましたが、令和5年度に地権者の事業実施に対する協力意思の確認ができたため、令和6年度から用地買収に必要なとなる用地測量を実施し、今年度は補償物件の調査を実施して

いるところですが。今後は用地買収を行い、工事着手に向け事業を進めていきたいと考えています。



# 10月~12月

## 協議会及び委員会の内容

### 全員協議会

#### ◆10月16日

##### (報告事項)

- 1 大田原市過疎地域持続的発展計画の基本目標に係る各指標の現状及び実施状況の報告について

- 2 令和7年度大田原市自治功労者表彰式の挙行について

- 3 大田原市明るい地域づくり功労大賞表彰者の決定及び表彰式の挙行について

- 4 学校給食への有機米提供について

- 5 大田原市内の公共建築物等における木材利用促進協定の締結について

- 6 連続テレビ小説「風、薫る」活用推進事業PRデザイン決定について

- 1 (協議事項) 那須地区消防組合議会監査委員の推薦について

- 2 那須地区議員交流会幹事の廃止について

- ◆11月14日 (報告事項)

- 1 第4次大田原市行政改革大綱に基づく年度別実施計画の令和6年度実績及び最終評価について

- 2 大田原市消防団可搬消防ポンプ積載車の交付式について

- 3 年末年始の診療体制について

- 4 令和8年大田原市はたちの集いの開催について

- 5 総務常任委員会行政視察の報告について

- 6 民生文教常任委員会行政視察の報告について

- 7 建設産業常任委員会行政視察の報告について
- 8 那須地区広域行政事務組合議会定例会報告について
- 9 那須地区消防組合議会定例会報告について
- 10 委員会への会派及び無会派の割当て(調整)

結果)について

- 11 議員研修会の実施について

- ◆12月5日(臨時) 委員会等委員構成の変更について

- ◆12月19日(臨時) 広域行政組合議会議員の選出について

- (報告事項) 令和7年度大田原市一般会計補正予算(第5号)について

- (協議事項) 大田原市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

- ◆12月19日 (報告事項)

- 1 公文書の保存方法の見直しについて

- 2 大田原市カスタマーハラスメントに対する基本方針について

- 3 大田原市企業紹介チャンネルの開設について

- 4 親和会決算報告について

- (協議事項) 大田原市表彰審査委員会委員について

- 2 議員充て職について
- 3 大田原市議会個人情報保護条例施行規程の一部を改正する規程の制定について

### 総務常任委員会

- ◆12月5日 1 委員長の互選について

- 2 副委員長の互選について

- ◆12月15日 1 付託議案の審査
- 2 閉会中の継続調査申出について

### 民生文教常任委員会

- ◆12月5日

- 1 委員長の互選について
- 2 副委員長の互選について

- ◆12月16日 1 付託議案の審査
- 2 閉会中の継続調査申出について

### 建設産業常任委員会

- ◆12月5日 1 委員長の互選について
- 2 副委員長の互選について

- ◆12月17日 1 付託議案の審査
- 2 閉会中の継続調査申出について

### 議会運営委員会

- ◆11月28日 1 令和7年第5回定例会の招集について

- ◆12月5日 1 委員長の互選について
- 2 副委員長の互選について

- ◆12月19日 3 閉会中の継続調査申出について

- ◆12月19日 2 追加議案第2号について
- 21 議員案第4号について

### 広報広聴委員会

- ◆12月9日 1 委員長の互選について
- 2 副委員長の互選について

- 3 議会だより1月号について
- 4 議会だより2月号について

- ◆12月23日 1 議会だより2月号について

## 各常任委員会行政視察報告

10月に、総務、民生文教、建設産業の3常任委員会が、それぞれ行政視察を行ってまいりました。各常任委員会の報告は以下のとおりです。

### 総務常任委員会 10月22日～24日（所管事項調査）

#### 1 山口県山口市「行政窓口のデジタル化（書かない窓口）及びDX人材育成事業について」

山口市では、誰でも分かりやすく安心して快適に利用できる窓口展開として、窓口業務をワンフロアに集約し、ICTを最大限活用したスマート窓口により窓口BPRに成功し、市民サービスの向上のみならず職員の業務改善にもつなげている。

「山口市人材育成・確保基本方針」に基づき、市民生活の向上やきめ細やかな行政サービスを継続的に提供していくため、行政のデジタルの推進を積極的にリードできる意欲ある人材の育成に取り組み、デジタル化を推進している。



#### 2 山口県萩市「はぎポルト（移住定住事業）について」

萩市では、令和4年にオープンした「はぎポルト-暮らし案内所-」を拠点とし、地域の活性化及び移住・定住につなげる運営だけでなく、就労サポートも行っており、令和6年度は52世帯95人の移住実績がある。また、SNSによる移住スカウトサービス「SMOUT移住アワード」では毎年上位5位以内に入っており、さまざまな情報発信も行っている。

移住定住促進、人口減少を止める必要性は本市と比較しても切迫している一方で、明治維新の舞台の一つとなり数多の人材を輩出した萩市は、歴史、海・山の自然環境がもたらした恵みにあふれる街であることを強みに、課題解決への取組を進めている。

#### 3 山口県下関市「災害時対策及び消防団入団促進事業について」

下関市では、災害時対策として山口県産業ドローン協会と「災害時におけるドローンを使用した支援活動に関する協定」を締結し、災害時に上空からの被害状況の把握、被災者の捜索、物資の運搬等を想定した訓練等を行っている。また、「消防防災学習館 火消鯨」において、市民の火災予防や防火意識の啓発を図るとともに、自然災害への知識や備えとして消防局OBが専門知識の案内役として教育に当たっている。

消防団入団促進事業としては、消防団の減少を背景に、消防団の活動や活躍を広く市民に周知し団員確保を目指すため、「消防団PR等支援自動販売機」、「入団促進CM放送」、「学生消防団活動認証制度」など、様々な取組を行っている。

### 民生文教常任委員会 10月8日～10日（所管事項調査）

#### 1 広島県広島市（広島平和記念資料館）「平和教育の推進について」

広島市では、広島平和記念資料館において先進的に平和学習を実施しており、被爆体験伝承者及び家族伝承者による原爆被害の実相や被爆者の体験等を語る「伝承講話」や教育プログラムの実践事例を通じ、平和教育の推進、学校教育における平和啓発の一層の充実を図っている。戦争体験者の高齢化等による戦争体験の風化が進む中で、実物資料や被爆者証言などを通じて歴史的事実を学び、平和への理解を深める機会を確保できる取組が進められている。



#### 2 広島県大崎上島町（広島県立広島叡智学園）「グローバルリーダーを育てる教育環境について」

大崎上島町の広島県立広島叡智学園は、急速に進展するグローバル化の中で多

様な価値観を理解し、主体的に課題解決に取り組む力を身につけた人材の育成が求められている現代において、英語による探究型学習や多国籍環境を活用した教育実践を行い、グローバルリーダーの育成を推進しており、日本初となる国際バカロレア教育プログラムを履修する、全寮制併設型中高一貫教育校である。

また、同町は人口約6千人の町ながら高校が3つあり、人材育成、教育のまちとしてフラッグシップを掲げていることが町の活性化につながっている。

### 3 広島県呉市「次世代モビリティ導入に向けた交通社会実験について」

呉市では、次世代モビリティの実用化を見据えた交通社会実験に積極的に取り組み、地域特性を踏まえた運行形態や住民参加型の実証を進めている。

次世代モビリティ導入の交通社会実験は、百貨店跡地の再生や駅前広場の老朽化・機能低下を背景に、呉駅周辺地域総合開発として、「バスタプロジェクト」の一環である呉駅交通ターミナルの一体的整備や、高齢化への対応を踏まえた実証的な取組であった。

また、今なお製造業が盛んであり、次世代に向けた新たな付加価値のある新商品開発や新技術開発が進められている。歴史的背景や昨今の現状を考えた取組としての次世代モビリティ「NAVYA」導入は、来たるべき市民の、未来生活の不安を払拭する取組として進められている。

## 建設産業常任委員会 10月7日～9日（所管事項調査）

### 1 北海道江別市「未利用地活用調査による企業誘致の活性化の取組について」

江別市では、既存の工業団地が完売しており、今後より一層の企業誘致を行うに当たり土地の確保等の課題を有していることから、「未利用地活用調査」を実施し、新規誘致のみならず、既立地企業等の増設及び建替えのニーズに対応すべく取組を進めている。

また、札幌圏の大学や研究機関と連携した豊富な人材を活かした企業活動のサポート、労働力の確保への取組や、子育て環境の充実を中心とした安心して暮らせる都市機能の整備、小麦を中心とした地産の資源を活かした積極的な健康づくりへの取組など、産官学連携や立地企業の労働者を含めた住むひとへの環境づくりも積極的に進めている。



### 2 北海道小樽市「空き家対策に係る取組について」

小樽市では、空き家率が全国平均を上回っていることから、令和4年度から令和8年度までを計画期間とする「第2次小樽市空家等対策計画」に基づき、空き家の改善・除却、利活用及び管理意識の向上を3つの柱として取組を進めている。

また、平成27年度に市内の空き家に関する相談窓口を一元化、令和5年度をもって空き家・空き地バンク制度を北海道の空き家バンクへ移行（一本化）、令和6年度から関係協会、事業者等と連携した「小樽市空家等流通プラットフォーム」事業の開始、小樽市特定空家等住宅除却費補助制度の整備等、同市の実状に応じた様々な施策が展開されている。

### 3 北海道石狩市「再生可能エネルギーや地域資源を有効活用した企業誘致の取組について」

石狩市は、北海道を代表する産業拠点である「石狩湾振興地域」を有し、石狩湾という地域資源を最大限に活用し、多くの企業誘致に成功している。

工業団地内では再エネルギーを積極的に活用し、バイオマスや洋上を含む風力による発電設備も充実しており、再エネ100%エリアである「REゾーン（約100ha）」を指定する等、再エネの「地産地活」への取組を進めている。また、近年ではデータセンターの誘致に力を入れている。



議長選挙に向けた所信表明演説の様子

12月定例会において、正副議長立候補者の所信表明演説会を実施いたしました。

この演説会は、議会基本条例の規定に基づき、市民に開かれた議会を実現するため、議長及び副議長の選出過程を透明化することを目的として、選挙の前の休憩中に、それぞれの立候補者が所信表明を行うものです。今回の演説会においては、議長に3名、副議長に1名から立候補の届出があり、演説を行いました。

各立候補者からは、議会の改革の推進、議会活動の充実、広報・広聴機能の強化、これまでの経験を活かした取組、市民からの信頼



副議長選挙に向けた所信表明演説の様子

に應える公平・公正な議会運営等についての演説があり、他の議員からは所信表明に対する質疑も行われました。今後も開かれた議会運営に努めてまいります。

# 正副議長立候補 所信表明演説会を実施



## 市議会を傍聴してみませんか

市議会の本会議及び各委員会は一般に公開しており、どなたでも事前申込なしで傍聴できます。

傍聴を希望される方は、会議当日に受付簿に住所・氏名・年齢をご記入いただきます（本会議は本庁舎8階受付、各委員会は7階議会事務局窓口にて）。

市民生活にかかわる市政方針や各種政策、予算・決算等に関する審議の様子を間近でご覧いただけますので、ぜひ傍聴してみてください。また、都合により議場へお越しになれない場合はインターネットによる本会議の生中継をご覧ください。

# 議 会 日 誌

## 10月

- 7日○建設産業常任委員会行政視察  
(北海道江別市・小樽市・石狩市 9日まで)
- 8日○民生文教常任委員会行政視察  
(広島県広島市・大崎上島町・呉市 10日まで)
- 16日○会派代表者会議  
○全員協議会
- 20日○那須市町村議会議長会等合同勉強会  
○那須地区議員交流会意見交換会  
○宮崎県西都市議会行政視察対応
- 21日○山形県寒河江市議会行政視察対応
- 22日○総務常任委員会行政視察(山口県山口市・萩市・下関市 24日まで)

## 11月

- 23日○福岡県筑紫野市議会行政視察対応
- 27日○那須地区広域行政事務組合議会定例会
- 28日○栃木県市議会議長会議
- 29日○那須地区消防組合議会定例会
- 4日○会派代表者会議
- 14日○会派代表者会議  
○全員協議会
- 17日○群馬県甘楽町議会行政視察対応
- 25日○県北五市議長会議
- 26日○福岡県添田町議会行政視察対応
- 28日○議会運営委員会



## 12月

- 5日○令和7年第5回市議会定例会招集  
(議案上程)
- 会派代表者会議
- 全員協議会(臨時)
- 議会運営委員会
- 総務常任委員会
- 民生文教常任委員会
- 建設産業常任委員会
- 会派代表者会議
- 9日○本会議(議案質疑・一般質問)
- 広報広聴委員会
- 10日○本会議(一般質問)
- 11日○本会議(一般質問)
- 12日○本会議(一般質問)
- 15日○総務常任委員会
- 16日○民生文教常任委員会
- 17日○建設産業常任委員会
- 19日○本会議(議決)
- 議会運営委員会
- 全員協議会(臨時)
- 全員協議会
- 23日○広報広聴委員会
- 25日○那須地区広域行政事務組合議会臨時会

## 各常任委員会の活動

### 総務常任委員会

委員長報告▶



### 民生文教常任委員会

委員長報告▶



### 建設産業常任委員会

委員長報告▶



## 市民5分間演説のお知らせ

### ●「市民5分間演説」をしてみませんか

大田原市議会では、市内に在住、在勤または在学する方で、議案に対する賛否や市の一般事務について、自分の意見を自由に発言することができる「市民5分間演説」を実施しております。ぜひ議員の前で演説をしてみませんか。市民の皆様の参加をお待ちしております。詳細については議会事務局までお問い合わせください。

### (演説申込について)

演説を希望される方は、土曜日、日曜日、祝日を除く、定例会の各常任委員会開催日3日前の正午までに議会事務局に市民5分間演説申込書(様式第1号)を提出してください。なお、演説に関する詳細については市議会ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。